

スポーツえひめ

vol.13

March 2025

発行 公益財団法人 愛媛県スポーツ協会

〒790-0843 松山市道後町2丁目9番14号 TEL.089-911-1199 FAX.089-911-0234
URL:https://ehimesports.jp/ E-mail:ehime-sports@blue.ocn.ne.jp

創立100周年特別号



- 1 巻頭言 公益財団法人愛媛県スポーツ協会 副会長 土居 英雄
- 2 愛媛県スポーツ協会創立100周年記念式典(表彰者・記念事業等)
- 5 第78回国民スポーツ大会成績(全国成績・入賞者名簿・国体写真)
第79回国民スポーツ大会冬季大会
- 8 スポーツ指導者研修会 / スポーツ栄養士研修会

- 9 スポーツ推進支援事業
- 10 愛媛県スポーツ協会からのお知らせ
- 11 スポーツ少年団(西条市スポーツ少年団)(和気スポーツ少年団)
(令和6年度スポーツ少年団交流大会の概要報告・令和7年度スポーツ少年団交流大会の予定)
(行ってみよう!ジュニア・リーダースクール!)

巻 頭 言

ご 挨 拶

公益財団法人愛媛県スポーツ協会 副会長
土居 英雄



今号から会長、副会長がリレーでご挨拶を申し上げますことといたしました。

2024年は、本会にとって創立100周年という記念すべき年でした。2025年2月26日には、創立100周年記念式典・祝賀会を盛大に開催し、記念の表彰も行いました。改めて、本会とともに、スポーツの振興、地域の活性化にご尽力いただいたすべての関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。また、受賞された皆様には、心からお祝いを申し上げます。

そして、本会は、次の100年に向けてスタートを切りました。「人生百年 スポーツ一生～毎日がスポーツ愛媛～」をスローガンに、“行動宣言”“行動規範”“ミッション”の3つの誓いを立て、県民の皆様とともに、歩みを進めてまいりますので、引き続いての本会へのご支援、ご協力をよろしく願いたします。

さて、昨年秋の「SAGA2024 第78回国民スポーツ大会」では、天皇杯16位、皇后杯12位という素晴らしい成績を残すことができ、目標としておりました天皇杯10位台を達成することができました。ここに改めて、選手監督をはじめとする競技団体の皆様に拍手を送りますとともに、ご支援いただいたすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

今年は、国民スポーツ大会冬季大会が1月に始まり、スケートのショートトラック競技成年男子で、越智大翔選手が500m3位、1000m5位、初めて出場したリレー種目（4人）で準優勝と大健闘し、勢いをつけていただきました。秋には、滋賀県で「わたSHIGA輝く国スポ2025」が開催されます。本県選手には、日頃の練習の成果を如何なく発揮されて、目標である国民スポーツ大会で天皇杯10位台の成績を上げることを期待しております。愛媛県スポーツ協会は、県民の皆様とともに、全力で応援してまいります。

また、9月には、35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会」が初めて県内各地で開催されます。同時に「日韓スポーツ交流・成人交歓交流」が行われることとなっており、大会の成功に向けて、愛媛県、各競技団体と連携し、全力で取り組んでまいります。スポーツは、「する」「みる」「ささえる」という様々な立場で参画できる素晴らしいものです。県民の皆様には、ぜひ、スポーツでの交流を通じて、楽しさや感動を味わっていただければ幸いです。

今後とも、スポーツの振興と地域活力の創出に努めてまいりますので、皆様方のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

〔公財〕愛媛県スポーツ協会 創立100周年記念式典

愛媛県スポーツ協会は、大正13年10月13日に創立以来、さまざまな困難を先人たちの活躍により乗り越え、スポーツを愛する多くの方々に支えられ、お陰さまで、創立100周年を迎えることができました。長年に渡り、支えて頂いた全ての皆様に厚くお礼申し上げます。

日時 令和7年2月26日(水) 14:30~

場所 ANAクラウンプラザホテル松山

創立100周年という節目を迎えたことを記念し、記念式典を開催しました。



〔記念講演〕



日本スポーツ協会 益子直美副会長

〔式辞〕



愛媛県スポーツ協会 大塚岩男会長

〔記念宣言〕



創立100周年記念事業実行委員会 豊島吉博委員長

〔祝賀会〕



式典では、100年を振り返る「ビデオ上映」、創立100周年「記念宣言・記念講演・記念表彰」を行いました。

『創立100周年記念宣言』では「人生100年スポーツ一生」をスローガンに、スポーツ文化王国愛媛を目指し、「行動宣言」、「行動規範」、「ミッション」の「3つの誓い」をたて、夢の実現に向けて加盟団体・関係機関とともに、次の100年へ歩み出しますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



記念宣言



記念式典

愛媛県スポーツ協会

検索

令和6年度〔公財〕愛媛県スポーツ協会表彰

スポーツの分野で活躍した功績が顕著である個人又は団体を表彰し、その栄誉を称えるとともに、本県スポーツの振興に資することといたしました。

日時 令和7年2月26日(水) 17:00～

場所 ANAクラウンプラザホテル松山

スポーツ功労賞

黒川 洋介 (愛媛県ウエイトリフティング協会)

最優秀スポーツ選手賞

曾我部京太郎 (レスリング)

松山学院高等学校 (全国高等学校総合体育大会自転車競技7連覇)



受賞者名簿

※その他の表彰者については、本会ホームページをご覧ください。

愛媛県スポーツ協会 表彰

検索

1924-2024

100年の歩み

- 1924** (大正13) ● **10.17** 秋山好古らが発起人となり、「愛媛体育協会」創設。初代会長に由比賀・松山高等学校長が就任。伊予鉄道電気株式会社の「道後グラウンド」に事務所を置く
- 1933** (昭和8) ● **3.4** 「愛媛県体育協会」に名称変更
- 1945** (昭和20) ● **10.12** 大日本体育会愛媛支部発足
- 1946** (昭和21) ● **5.24** 第1回愛媛オリンピック大会 (のちの愛媛スポーツ祭、愛媛スポーツ大会、愛媛県民スポーツ大会) スタート
- 11.1** 第1回近畿国体に本県から陸上競技他5競技に出場。結果は準優勝1、3位1、5位入賞2
- 1947** (昭和22) ● **10.1** 愛媛県体育協会、再出発。10競技団体と7地域団体および県学徒体育会で構成、会長は青木重臣県知事
- 1953** (昭和28) ● **10.22** 第8回四国国体(秋季大会)を松山市を主会場にして男子28競技、女子12競技を四国4県で開催。本県の成績は天皇杯9位、皇后杯8位
- 1962** (昭和37) ● **12.26** 「オリンピック愛媛スポーツ振興会」発足。東京オリンピック開催を機に本県スポーツの普及振興を図るため、公費(県・市町村)500万円、一般募金500万円を充てる。1965(昭和40)年7月、「愛媛県スポーツ振興会」となり現在に至る
- 1964** (昭和39) ● **9** 愛媛県スポーツ少年団発足。年末までに21団、500余人
- 10.10** 東京オリンピックが開催
- 1970** (昭和45) ● **10.2** 愛媛県体育協会、「財愛媛県体育協会」に衣替え
- 1973** (昭和48) ● **7.1** 「北条青少年スポーツセンター」完成。日本体育協会による全国4番目の複合スポーツ施設としてスタート
- 1980** (昭和55) ● **8.1** 昭和55年度全国高等学校総合体育大会(55総体)を本県を主会場に四国4県で開催。皇太子・同妃両殿下をお迎えしての愛媛県総合運動公園での開・閉会式の他、県内で10競技を実施
- 2002** (平成14) ● **5.17** 「愛媛県社会人スポーツ推進協議会」発足。社会人スポーツの競技力育成強化のための県内の企業・事業所、団体等での選手・指導者の受皿開拓を目指す。今井琉璃男会長の下、317会員
- 7.1** 正岡子規の野球殿堂入りを記念して「えひめスポーツ俳句大賞」を創設、全国からの応募7千余句。翌年3月末、子規記念館で第1回授賞式を挙行
- 2004** (平成16) ● **7.6** スポーツ立県の一環として進めていた2017(平成29)年の第72回国民体育大会(夏秋季大会)の愛媛県単独開催が内定
- 8.13** アテネ・オリンピックにボート等6競技8種目に過去最多の9名の本県選手出場
- 2005** (平成17) ● **4.1** 「2017・えひめ国体競技力強化支援募金」活動開始。平成19年度末には目標の2倍の10億円を達成、県の国体基金に採納
- 2011** (平成23) ● **4.1** 「公益財団法人愛媛県体育協会」となる
- 2017** (平成29) ● **9.30** 64年ぶりに第72回国民体育大会「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」が単独初開催。本県の成績は、天皇杯・皇后杯ともに過去最高の2位
- 2019** (平成30) ● **4.1** 「公益財団法人愛媛県スポーツ協会」に名称変更
- 2023** (令和5) ● **10.28** 「全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック)」開催
- 2024** (令和6) ● **10.17** 愛媛県スポーツ協会 創立100周年

愛媛県スポーツ協会 創立100周年記念事業

キッズかけっこ塾

将来、様々なスポーツ活動において運動能力を発揮できる人材に育つ意識づくりを目的に、為末大氏をお招きして、子どもたちにすべてのスポーツの基本である「走る」という基礎運動を指導しました。

1. 開催日 令和6年11月24日(日)

2. 会場 愛媛県武道館

3. 参加人数 小学生244名

4. 講師 為末大

(Deportare Partners代表)

シドニー・アテネ・北京オリンピック
出場。スプリント種目の世界大会で
日本人として初のメダル獲得者であり、
男子400メートルハードルの日本記録
保持者（2024年7月現在）



第22回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会愛媛県大会

団員にスポーツの喜びを経験する機会とより伸びるための研修の場を与え、バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施しました。

1. 開催日 令和6年12月27日(金)
～12月30日(月)

2. 会場 愛媛県武道館/
愛媛県総合運動公園体育館/
松山市総合コミュニティ
センター体育館

3. 参加人数 女子48チーム
男子10チーム 計776名



第78回国民スポーツ大会

SAGA2024

第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」は佐賀県を中心に開催され、本県からは役員・監督・選手総計563名が参加し、天皇杯10位を目標に臨んだ。バレーボール競技はビーチバレーボール種目少年女子が初優勝、少年男子が2位、弓道競技は成年女子が遠的1位、近的2位、少年女子が近的2位という好成績を収めた。自転車競技は多くの選手が入賞し、競技別総合成績では2年連続で優勝した。ほかにも多くの選手が健闘し、総合得点1115点を獲得、天皇杯16位、皇后杯12位という成績を残した。

天皇杯16位

天皇杯/皇后杯 総合得点一覧表

皇后杯12位

《都道府県順》

《成績順》

都道府県名	順位	男女総合(天皇杯)	都道府県名	順位	女子総合(皇后杯)
北海道	11位	1305	北海道	22位	607
青森	23位	979.5	青森	15位	693.5
岩手	43位	704	岩手	38位	474
宮城	39位	780	宮城	35位	493
秋田	45位	684	秋田	42位	450
山形	33位	838	山形	30位	535
福島	37位	801.5	福島	43位	432.5
茨城	24位	965	茨城	34位	501.5
栃木	25位	958.5	栃木	27位	558.5
群馬	27位	906	群馬	25位	569
埼玉	3位	1736	埼玉	4位	908.5
千葉	9位	1426.5	千葉	7位	806.5
東京	1位	2472	東京	1位	1287
神奈川	6位	1562.5	神奈川	8位	794.5
山梨	26位	907	山梨	28位	537.5
新潟	35位	828	新潟	31位	534
長野	17位	1113	長野	23位	604.5
富山	44位	685	富山	39位	471.5
石川	31位	863	石川	32位	532
福井	18位	1099.5	福井	19位	624
静岡	22位	1050	静岡	21位	614
愛知	5位	1677.5	愛知	6位	867.5
三重	14位	1192	三重	18位	634.5
岐阜	10位	1317.5	岐阜	9位	764.5
滋賀	8位	1439	滋賀	11位	747
京都	7位	1442	京都	13位	724.5
大阪	4位	1708	大阪	3位	973.5
兵庫	12位	1284.5	兵庫	5位	883
奈良	36位	826	奈良	46位	413
和歌山	47位	656	和歌山	44位	428.5
鳥取	33位	838	鳥取	36位	485
島根	41位	740	島根	40位	470
岡山	15位	1148	岡山	16位	679.5
広島	19位	1059	広島	14位	697
山口	28位	901.5	山口	20位	614.5
香川	30位	865	香川	29位	537
徳島	46位	663	徳島	41位	458
愛媛	16位	1115	愛媛	12位	728.5
高知	38位	782.5	高知	45位	422.5
福岡	13位	1219.5	福岡	10位	750.5
佐賀	2位	2332	佐賀	2位	1204
長崎	40位	767.5	長崎	47位	397.5
熊本	20位	1054.5	熊本	17位	661.5
大分	29位	893.5	大分	33位	524.5
宮崎	32位	840	宮崎	26位	562.5
鹿児島	20位	1054.5	鹿児島	24位	582
沖縄	42位	724	沖縄	37位	477.5
合計		51204	合計		29716

都道府県名	順位	男女総合(天皇杯)	都道府県名	順位	女子総合(皇后杯)
東京	1位	2472	東京	1位	1287
佐賀	2位	2332	佐賀	2位	1204
埼玉	3位	1736	大阪	3位	973.5
大阪	4位	1708	埼玉	4位	908.5
愛知	5位	1677.5	兵庫	5位	883
神奈川	6位	1562.5	愛知	6位	867.5
京都	7位	1442	千葉	7位	806.5
滋賀	8位	1439	神奈川	8位	794.5
千葉	9位	1426.5	岐阜	9位	764.5
岐阜	10位	1317.5	福岡	10位	750.5
北海道	11位	1305	滋賀	11位	747
兵庫	12位	1284.5	愛媛	12位	728.5
福岡	13位	1219.5	京都	13位	724.5
三重	14位	1192	広島	14位	697
岡山	15位	1148	青森	15位	693.5
愛媛	16位	1115	岡山	15位	679.5
長野	17位	1113	熊本	17位	661.5
福井	18位	1099.5	三重	18位	634.5
広島	19位	1059	福井	19位	624
熊本	20位	1054.5	山口	20位	614.5
鹿児島	21位	1054.5	静岡	21位	614
静岡	22位	1050	北海道	22位	607
青森	23位	979.5	長野	23位	604.5
茨城	24位	965	鹿児島	24位	582
栃木	25位	958.5	群馬	25位	569
山梨	26位	907	宮崎	26位	562.5
群馬	27位	906	栃木	27位	558.5
山口	28位	901.5	山梨	28位	537.5
大分	29位	893.5	香川	29位	537
香川	30位	865	山形	30位	535
石川	31位	863	新潟	31位	534
宮崎	32位	840	石川	32位	532
山形	33位	838	大分	33位	524.5
鳥取	34位	838	茨城	34位	501.5
新潟	35位	828	宮城	35位	493
奈良	36位	826	鳥取	36位	485
福島	37位	801.5	沖縄	37位	477.5
高知	38位	782.5	岩手	38位	474
宮城	39位	780	富山	38位	471.5
長崎	40位	767.5	島根	40位	470
島根	41位	740	徳島	41位	458
沖縄	42位	724	秋田	42位	450
岩手	43位	704	福島	43位	432.5
富山	44位	685	和歌山	44位	428.5
秋田	45位	684	高知	45位	422.5
徳島	46位	663	奈良	46位	413
和歌山	47位	656	長崎	47位	397.5
合計		51204	合計		29716



個人							
No.	成績	競技	区分/種別	種目	氏名	所属	競技得点
1	1位	スケート	成年女子	スピード1,000m	川村 聖亜	愛媛県競技力向上対策本部	8.0
	2位						7.0
2	2位	ウェイトリフティング	成年男子	96kg級スナッチ	矢暮 士	住友金属鉱山株式会社	7.0
	3位						6.0
3	2位	自転車	男子B	ポイント・レース	木綿 峻介	松山学院高等学校	7.0
4	2位	自転車	男子B	スクラッチ・レース	金井 健翔	松山学院高等学校	7.0
	6位						3.0
5	2位	自転車	男子B	スプリント	中村 和樹	松山学院高等学校	7.0
6	2位	ライフル射撃	少年女子	チーム・ピストル60発競技	浦部穂乃加	愛媛県立伊予農業高等学校	7.0
7	3位	陸上	成年男子	やり投	崎山 雄太	愛媛県競技力向上対策本部	6.0
8	3位	自転車	男子A	ポイント・レース	梅澤 幹太	鹿屋体育大学	6.0
9	3位	自転車	女子	スクラッチ・レース	近田ちひろ	松山学院高等学校	6.0
10	3位	カヌー	成年男子	スプリントカヤックシングル200m	小松 正治	愛媛県競技力向上対策本部	6.0
11	3位	カヌー	成年女子	スプリントカヤックシングル500m	多田羅英花	愛媛県競技力向上対策本部	6.0
	3位						6.0
12	3位	ボウリング	成年女子	個人戦	泉宗 心音	愛媛県競技力向上対策本部	6.0
13	4位	陸上	少年男子A	共通5000m競歩	谷村 瑛基	愛媛県立宇和島東高等学校	5.0
14	4位	陸上	少年男子B	走幅跳	古野 晃貴	松山市立久米中学校	5.0
15	4位	水泳	少年女子B	200m個人メドレー	藤田 真央	愛媛県立新居浜南高等学校	5.0
	7位						2.0
16	4位	ローイング	成年女子	シングルスカル	井上 幸乃	立教大学	5.0
17	4位	ウェイトリフティング	成年男子	55kg級クリーン&ジャーク	権田 達也	新居浜市役所	5.0
	5位						4.0
18	4位	ウェイトリフティング	成年男子	81kg級クリーン&ジャーク	本田 大智	愛媛県立新居浜特別支援学校	5.0
	8位						1.0
19	4位	ウェイトリフティング	女子	59kg級スナッチ	安部 希美	東京国際大学	5.0
	4位						5.0
20	4位	ウェイトリフティング	女子	71kg級スナッチ	山崎 晴子	愛媛県ウエイトリフティング協会	5.0
	8位						1.0
21	4位	自転車	男子A	ケイリン	細川 拓真	朝日大学	5.0
22	4位	自転車	男子A	スプリント	松岡 勇斗	日本大学	5.0
23	4位	カヌー	成年女子	スラロームカヤックシングル25ゲート	都田 輝夏	愛媛県競技力向上対策本部	5.0
	5位						4.0
24	4位	カヌー	少年男子	スプリントカヤックシングル500m	吉田 海斗	愛媛県立大洲高等学校	5.0
	8位						1.0
25	4位	ボウリング	少年男子	個人戦	御手洗彰彦	愛媛県立伊予高等学校	5.0
26	5位	水泳	成年女子	100m背泳ぎ	秀野 由光	JFE京浜	4.0
27	5位	水泳	成年女子	飛板飛込	乗松 飛羽	高崎健康福祉大学	4.0
28	5位	レスリング	成年男子	グレコローマンレスリング77kg級	伊藤 由信	東京消防庁	2.5
29	5位	レスリング	少年男子	グレコローマンレスリング60kg級	菊川 柊	愛媛県立今治工業高等学校	2.5
30	5位	レスリング	少年男子	グレコローマンレスリング80kg級	小林幸太郎	愛媛県立八幡浜工業高等学校	2.5
31	5位	レスリング	少年男子	グレコローマンレスリング92kg級	相原 大河	愛媛大学附属高等学校	2.5
32	5位	空手道	少年女子	形	松矢 桜子	愛媛県立今治西高等学校	2.5
33	6位	陸上	成年女子	100m	三浦 愛華	愛媛県競技力向上対策本部	3.0
34	6位	水泳	少年女子A	200m背泳ぎ	芝 怜菜	新田高等学校	3.0
35	6位	カヌー	成年男子	スプリントカナディアンシングル500m	岩永 敏明	愛媛県競技力向上対策本部	3.0
36	7位	陸上	少年女子A	800m	松岡 美来	愛媛県立宇和高等学校	2.0
37	7位	陸上	少年女子A	やり投	坂井 杏月	愛媛県立松山西中等教育学校	2.0
38	7位	カヌー	成年男子	ワイルドウォーターカヤックシングルスプリント	杉井 太一	大洲市役所	2.0
39	8位	水泳	少年女子B	100m背泳ぎ	桑村 叶海	新田高等学校	1.0
40	8位	ローイング	少年女子	シングルスカル	越智かのか	愛媛県立今治北高等学校	1.0
41	8位	馬術	少年	二段階障害飛越競技	古川 聖	聖カクテナ学園高等学校	1.0
42	8位	スケート	成年男子	ショートトラック1,000m	越智 大翔	山梨学院大学	1.0
個人計				42名			218.5点

団体							
No.	成績	競技	区分/種別	種目	氏名(所属)	競技得点	
1	1位	バレーボール	少年女子	ビーチバレーボール	森川 仁湖・矢田 和香	24.0	
2	1位	弓道	成年女子	遠的	瀧水 幸虹	24.0	
	2位					21.0	
3	2位	ローイング	少年女子	舵手つきクォドルプル	吉村 彩海・宝本 和花・福田 渚紗 白石 愛実・貴田英梨香・山田 心温	35.0	
	4位					21.0	
4	2位	バレーボール	少年男子	ビーチバレーボール	佐伯 琉史・高内 雄心	21.0	
5	2位	自転車	男子団体	チームスプリント	細川 拓真・松岡 勇斗・中村 和樹	21.0	
6	2位	ソフトボール	成年女子		庄司 奈々・黒木 美紀・安川 裕美 川口 菜菜・辻井 美波・本間 紀帆 吉金亜希子・井上 瑞希・遠藤 杏輝 芦田 歩実・齋藤明日加・瀧川 愛海 岩永優衣里	56.0	
	7位					21.0	
7	2位	弓道	少年女子	近的	井門 凜・三好 千歳・眞鍋 璃子	21.0	
8	3位	テニス	成年男子		片山 翔・楠原 悠介	18.0	
9	3位	自転車	男子団体	4km チーム・パーシュート	梅澤 幹太・木綿 峻介・金井 健翔 中村 和樹	18.0	
10	3位	スポーツクライミング	成年男子	ボルダラー	大政 涼	18.0	
	5位					12.0	
11	4位	サッカー	少年男子		松浦 悠希・高須賀 蓮・石原 拍 曾我 暖・福石拳太郎・中本 崇太 渡邊 俊史・矢野 泰聖・小松 海晴 菅 範十・玉城 千也・山田 徠斗 嘉代吉三生・仙波準太郎・永易 昂樹 儀 拓斗	40.0	
	4位					25.0	
12	4位	バレーボール	少年女子	6人制	森川 仁湖・矢田 和香・和田あすか 金繁 李霞・田井 美月・福山 玲 岸本 拓美・北川 美桜・村上 莉世 加藤 伊吹・濱田 茉央・清家 凜絵	25.0	
13	4位	フェンシング	成年男子	フルーレ	三好 修平・新田 涼平 Bewernick Douglas Edward Jr.	15.0	
14	5位	サッカー	成年女子		小松 里弥・松村 菜美・成島 彩佳 丸山ちさと・前田 花依・黒岩 沙羽 桜井由衣香・松本 苑佳・横山 亜依 田子 夏海・小島和希子・毛利 美佑 松岡 優空・久保田晴香・櫻谷 岬 阿久根真奈	20.0	
	5位					20.0	
15	5位	ホッケー	少年男子		松本 昇大・塩崎 望・村井 聖悟 深井 琉聖・東正 一志・坂口 蒼依 佐伯 環太・大政 颯太・古川 爽介 近藤 陽・小石 悠人・秋山 大志 満田 雄大	20.0	
	5位					20.0	
16	5位	ホッケー	少年女子		豊崎 鈴夏・大田 優夏・渡部ひなの 大西 権乃・小川 桃佳・古川 嘉音 平井 愛乃・宮崎 愛菜・重松 夏海 三好菜々子・矢野 なぎ・和田れいな 松本 華依	20.0	
17	5位	バスケットボール	成年女子		上中 紫苑・内海 海・新谷 莉歩 田村 碧衣・山口 郁実・稲井 朋香 矢野紗也佳・大西 絢・西田 恵菜 福島 梓・近平奈緒子	12.5	
18	5位	剣道	成年女子		岩中まりな・村上 李奈・馬越 千里	7.5	
19	6位	テニス	少年男子		伊藤 拓・濱永 佐介	9.0	
20	6位	ローイング	成年女子	ダブルスカル	西 彩里佐・山領 夏実	9.0	
21	6位	ローイング	少年男子	舵手つきクォドルプル	高橋 快秀・美藤 喜亮・梶原 勸心 松島 功樹・阿部 昌平・片山 祐輔	15.0	
22	7位	バレーボール	成年男子	6人制	萩山 祥太・永瀬 壮人・白川 玲 高原 快成・松川 一真・藤野 涼介 大西 祥太・竹田 成夫・三浦 大貴 中島 健太・菅 勇志・丹生谷一旭 橋 尚吾	7.5	
	8位					3.0	
23	8位	ローイング	少年男子	ダブルスカル	小池 和真・安部 志	3.0	
24	8位	馬術	少年	団体障害飛越競技	能田 哲史・宇都宮千虎	1.0	
25	8位	アーチェリー	少年女子		黒田 彩夏・松下朋那未・小野 心愛	3.0	
団体計 25団体 (157名)						496.5点	
総合計 190名						715.0点	

第78回国民スポーツ大会競技別総合優勝

No.	成績	競技	団体名	競技得点 (獲得点数/最大点数)
1	1位	自転車	一般社団法人愛媛県自転車競技連盟	85/216





結団式



弓道成年女子(遠的1位近的2位)



バレー少年女子(4位)



スポーツクライミング成年男子
(ボルダー3位リード5位)



弓道少年女子近的(2位)



ウエイトリフティング成年男子矢暮選手(スナッチ2位C&J3位)



ビーチバレー少年女子(優勝)・少年男子(2位)



ソフトボール成年女子(2位)



バスケット成年女子(5位)



フェンシング成年男子フルール(4位)



第79回国民スポーツ大会冬季大会

「晴れて輝け！おokayama国スポ」 会期：令和7年1月26日～2月5日

「あきた鹿角国スポ2025」 会期：令和7年2月13日～16日



結団式・壮行会
(団旗授与)



ショートトラック成年男子
リレー(2位)



ショートトラック成年男子
越智大翔選手(500m3位)

第79回国民スポーツ大会冬季大会には、本県からは、スケート、アイスホッケー、スキー競技に役員・監督・選手総計46名が参加。スケート競技ショートトラック種目成年男子が、リレー(小田琥太郎・越智大翔・土屋源輝・伊藤隼人)で準優勝、越智大翔選手が500mで3位、1,000mで5位という好成績を収めました。



スポーツ指導者研修会

公認スポーツ指導者資格の有効期限は4年間と定められており、有効期限の6か月前までに更新のための研修を受けることが義務付けられています。

今年度は、1月に研修会を開催しました。

研修会の様子

室伏 由佳 先生（順天堂大学スポーツ健康科学部 先任准教授）



	<p>日程：令和7年1月19日（日）</p> <p>場所：松山市総合コミュニティセンター（企画展示ホール）</p>
講演Ⅰ	<p>《女性スポーツ・医科学フォーラム》</p> <p>テーマ：『女性アスリートの育成のために』</p> <p>講師</p> <p>室伏 由佳（順天堂大学スポーツ健康科学部 准教授）</p> <p>矢野 浩史（矢野産婦人科、愛媛県スポーツ協会スポーツ医科学委員会）</p> <p>コーディネーター</p> <p>桐木 陽子（松山東雲短期大学副学長）</p>
講演Ⅱ	<p>テーマ：『スポーツにまつわる価値に目を向ける』</p> <p>講師：山田 快（法政大学 経済学部教授）</p>



スポーツ栄養士研修会

2017年に開催されたえひめ国体の競技力向上を維持するため、スポーツ医・科学に携わる関係者が連携協力して最新のスポーツ栄養等の情報提供や研究協議を行うこととしています。また、スポーツ栄養に関する高い専門性を有した管理栄養士などが集まり、選手の競技力向上・スポーツの発展に寄与するため、「愛媛県スポーツ栄養士協議会」（会長：今川弥生）を設立しました。

期 日／令和7年1月19日（日）10:30～15:20

場 所／松山市総合コミュニティセンター（企画展示ホール2F）

講義の様子



講義①

テーマ 子供の運動発達と脳機能

講師 高橋 圭三氏
（松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 学長）

講義②

テーマ 相対的エネルギー不足について理解しよう
（利用可能なエネルギー不足・女性の三主徴など）

近年話題の「相対的エネルギー不足」について講義を実施し、その後グループワークでより理解を深める

講師 今川 弥生氏
（愛媛県スポーツ協会スポーツ医科学委員会副委員長）



スポーツ推進支援事業



えひめ国体・えひめ大会のレガシーを生かし「スポーツ立県えひめ」を実現するため、県内スポーツの普及・育成の支援を目的に、2019年度より大亀スポーツ振興財団から譲渡された資産の運用益を活用し、加盟団体等の要望に応じてきめ細かな支援を行う「スポーツ推進支援事業」を実施しました。今年度は、誰もが安心・安全にスポーツを行える環境を整備するため、ハラスメントや不適切行為を防止するための研修会などに対しても積極的に支援を実施しました。また、今年度より選手育成事業として2団体4名の選手に対して支援を行いました。

《補助対象事業（18団体 18事業）》

団体名	事業名	団体名	事業名
(一財) 愛媛陸上競技協会	U16・U18練習会	(一社) 愛媛県軟式野球連盟	ハラスメント防止研修会
愛媛県体操協会	新体操予備手具の購入	(一社) 愛媛県ソフトテニス連盟	ハラスメント防止研修会
愛媛県ウエイトリフティング協会	プロテイン購入	愛媛県空手道連盟	ハラスメント防止研修会
(一社) 愛媛県ラグビーフットボール協会	「えひめラグビー交流祭」の開催	愛媛県スキー連盟	ハラスメント防止研修会
愛媛県アイスホッケー連盟	スケート競技体験教室	(公財) 西条市スポーツ協会	ハラスメント防止研修会
(一社) 愛媛県バスケットボール協会	ハラスメント防止研修会	(公財) 松山市文化・スポーツ振興財団	ハラスメント防止研修会
愛媛県ハンドボール協会	インテグリティ研修会	東温市スポーツ協会	ハラスメント防止研修会
愛媛県バドミントン協会	ハラスメント防止研修会	八幡浜市スポーツ協会	ハラスメント防止研修会
愛媛県馬術連盟	スポーツインテグリティ研修会	宇和島市スポーツ協会	ハラスメント防止研修会



八幡浜市スポーツ協会 ハラスメント防止研修会



愛媛県体操協会 新体操予備手具の購入

《法人格取得支援事業（補助対象事業 1団体）》

団体名	取得法人格
愛媛県ソフトテニス連盟	一般社団法人

《選手育成事業（補助対象事業 2団体）》

愛媛県ハンドボール協会		愛媛県フェンシング協会	
支援選手名	学校名	支援選手名	学校名
福岡ひより	愛媛県立今治東中等教育学校	合田 琴葉	愛媛県立三島高等学校
齊藤 優空	愛媛県立今治東中等教育学校		
星加 雫	愛媛県立今治東中等教育学校		

愛媛県スポーツ協会からの お知らせ



《日韓スポーツ交流・成人交歓交流》

日韓スポーツ交流は、2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓共同開催の決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興を図る目的に1997年から実施。近年は、韓国の生涯スポーツの祭典である「全国生活体育大祝典」に日本選手団が参加し、日本の35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ大会」に韓国選手団が参加する形で、スポーツを通じた国際交流により友好と親善を図り、更には異文化への理解を深める機会となっている。



生涯スポーツの祭典である「全国生活体育大祝典」に日本選手団が参加し、日本の35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ大会」に韓国選手団が参加する形で、スポーツを通じた国際交流により友好と親善を図り、更には異文化への理解を深める機会となっている。

① 「派遣交流」

1. 派遣期間 令和7(2025)年4月24日(木)～30日(水) 7日間
2. 会場 大韓民国 全羅南道
3. 実施競技 サッカー(男子)
(8競技) テニス(男女)
バレーボール(女子)
バスケットボール(男子)
ソフトテニス(男女)
軟式野球(男子)
バドミントン(男女)
ボウリング(男女)
※2025全国生活体育大祝典に参加
4. 日本選手団 158名(愛媛県、石川県)



② 「受入交流」

1. 受入期間 令和7(2025)年9月18日(木)～24日(水) 7日間
2. 会場 愛媛県内各地
3. 実施競技 派遣交流と同じ
※日本スポーツマスターズ2025愛媛大会に参加
4. 韓国選手団 158名(韓国 全羅南道)



愛媛県スポーツ少年団

「全国スポーツ少年団バレーボール交流大会を振り返って」

愛媛県スポーツ少年団本部長 明比 昭治



皆様方におかれましては、日頃から団員の健全育成にご尽力いただき、また、本団の各競技スポーツ少年大会やリーダーズクールなど様々な活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年12月末には、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会を本県で初開催いたしました。本県からの参加チームを含め全国58チームが一堂に集い、競技では、白熱した試合の連続で、選手と応援席が一体となって盛り上がり、熱い感動を覚えました。また、交歓交流会で団員相互の友情を育むことができました。さらには、選手、指導者、保護者の方々に、約1,000名の方が愛媛県松山

市を訪れ、地域の振興にも貢献できたと感じております。そして何よりも、参加いただいたチームの皆様のご協力により、大きな事故がなく、無事大会を終えたことに安堵しております。

本県開催にご尽力いただいた日本スポーツ少年団、日本バレーボール協会、日本小学生バレーボール連盟の皆様にお礼を申し上げるとともに、大会運営に多大なるご協力をいただいた愛媛県バレーボール協会、愛媛県小学生バレーボール連盟の皆様にご感謝の意を表します。また、今大会は、愛媛県スポーツ協会が令和6年10月に創立100年目の節目を迎えた記念事業としてバレーボール教室を併催し、県内企業各社から多大なるご厚志をいただきました。ここに改めてお礼を申し上げます。

今回の大会を終えて、子どもたちがひたむきにボールに向かう姿、応援する保護者の姿を見て、改めて、スポーツが子どもたちの心身の健全な発達を促し、見るものに夢や感動を与えるというス

ポーツの持つ力を実感したところです。発育発達期にある子どもたちにとって、スポーツを継続的に行うことは、精神的にも身体的にも望ましい効果をもたらします。

こうした中、愛媛県スポーツ少年団においては、全国的な傾向と同様に少子化による団員の減少や指導者の不足などの課題を抱えており、また、学校運動部活動の地域移行が始まる中で、スポーツ少年団が総合型地域スポーツクラブと連携して受け皿となることも考えなければなりません。本団においては、子どもたちのスポーツをする機会が失われまいよう、スポーツ少年大会の継続開催、指導者の育成支援を行うなどスポーツができる環境を整えるとともに、学校運動部活動の地域移行については、指導者や保護者の方を対象にした説明会を開催するなど、関係機関と連携して地域移行が円滑に進むよう努めてまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和6年度

日本スポーツ少年団

顕彰事業表彰

市町スポーツ少年団

◆西条市スポーツ少年団

指導者

◆向居 松三

(和氣スポーツ少年団)

◆長野 正次

(四国中央市スポーツ少年団)

愛媛県スポーツ少年団

愛媛県スポーツ少年団表彰

優秀指導者

◆村井謙一郎

(MIU2. たちばなSSスポーツ少年団)

◆村田 雪絵

(潮見スポーツ少年団)

◆菅野 早苗

(東雲パトミントンスポーツ少年団)

◆余吾 哲司

(石井東サッカースポーツ少年団)

◆高市 克雅

(垣生ラビッツMBCスポーツ少年団)

◆伊田 尚史

(北条剣道スポーツ少年団)

◆越智 恭司

(多賀スポーツ少年団)

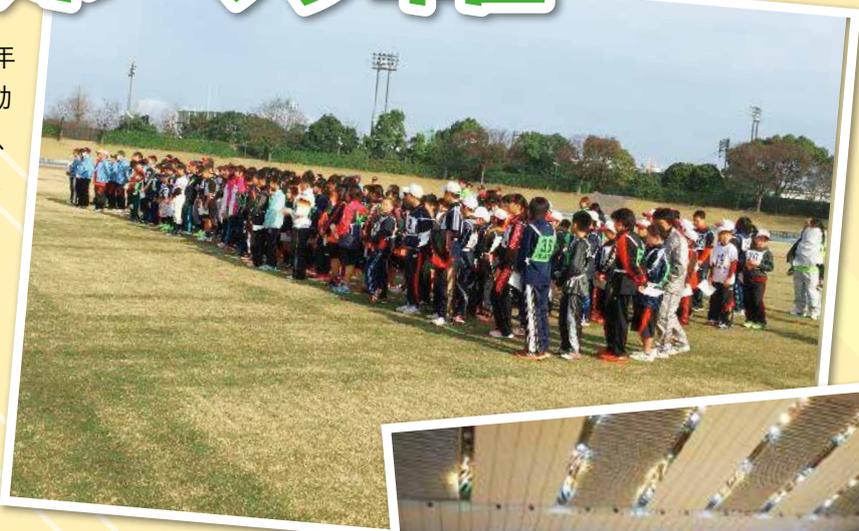
日本スポーツ少年団顕彰事業表彰(市区町村表彰及び登録指導者表彰) 受賞スポーツ少年団活動紹介

西条市スポーツ少年団

西条市スポーツ少年団は、令和6年12月現在で42団体、団員697名で活動しています。活動種目は、軟式野球、サッカー、ソフトボール、ミニバス、剣道、バドミントン、バレーボール、空手道の9種目です。

この度、西条市スポーツ少年団は「令和6年日本スポーツ少年団顕彰事業表彰」を授賞致しました。指導者、役員・スタッフを中心とした多くの関係者皆様のためご尽力によるものと、心より感謝を申し上げます。

スポーツ少年団活動は、理念のもと団員が活動を通じてスポーツの喜びや楽しさを体験し、仲間との連帯や友情、協調性や創造性などを育むもので、西条市においてもスポーツ少年団活動の充実を図ってまいりました。これからも地域を基盤としたスポーツの場を提供し、将来に向かう子供たちが力強く生き抜く力を育めるよう、顕彰に恥じない取り組みを続けてまいりたいと思います。



和気スポーツ少年団



1987年(S62年)に少年団登録して38年、松山市立和気小学校を拠点にサッカースポーツ少年団として、“楽しいサッカー”“将来につながるサッカー”を合言葉に、競技スポーツとして日々練習に試合にと頑張っております。

ただ、少子化の影響もあり団員不足に悩まされている昨今です。

コロナ禍による活動制限等を経てチーム編成に苦労しながらも、従来の他チームとの遠征交流会、和気SSS主催の交流大会を継続中で、それらを継続する事もチームのモチベーションにもなり保護者を交えた団結にもつながっております。

近年の活動の中で、競技(サッカー)に特化したクラブチームの台頭により我々の目指すものの活動の在り方に若干の戸惑いを抱きながらも、時代に沿いながらの活動になろうかと思っております。今後も今のスタイルを保ちつつ、邁進する意気込みです。

令和6年度スポーツ少年団交流大会の概要報告



1 第57回愛媛県スポーツ少年大会

- 陸上競技(令和6年度愛媛陸上カーニバル)
◎4月28日(日) ◎愛媛県総合運動公園陸上競技場
- 軟式野球競技(第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会愛媛県予選会)
◎6月1日(土)・2日(日) ◎北条スポーツセンター野球場 ◎16チーム
- ソフトボール競技
◎6月15日(土)・6月16日(日) ◎松山中央公園 他 ◎34チーム
- ミニバスケットボール競技
◎7月6日(土)・7月7日(日) ◎砥部町陶街道ゆとり公園 他 ◎43チーム
- サッカー競技
◎7月15日(祝月)・7月20日(土) ◎愛媛県総合運動公園 ◎27チーム
- 柔道競技
◎11月2日(土) ◎愛媛県武道館 ◎団体14チーム、個人戦69名
- 剣道競技(愛媛スポーツ・レクリエーション祭2024)
(第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会愛媛県予選会)
◎11月4日(日) ◎愛媛県武道館 ◎団体戦33チーム、個人戦118名
- バレーボール競技
(第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会愛媛県予選会)
◎11月17日(日)・11月23日(土) ◎北条スポーツセンター 他 ◎40チーム

2 四国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

- 軟式野球(兼全国大会予選会)

◎6月22日(土)・6月23日(日) ◎レクザムスタジアム(香川県)
出場団: 松山NORTHベースボールクラブスポーツ少年団
松山ヤンキーススポーツ少年団

- 女子サッカー競技
◎7月28日(日) ◎高知県立春野総合運動公園(高知県)
出場団: 附属フットボールクラブスポーツ少年団
- サッカー競技
◎6月29日(土)・6月30日(日) ◎西条市ひうち陸上競技場(愛媛県)
出場団: 桑原サッカースポーツ少年団
- ミニバスケットボール競技
◎8月31日(土) ◎松茂町総合体育館(徳島県)
出場団: 松前町スポーツ少年団

3 全国大会

- 第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会(各都道府県代表チーム)
◎3月28日(金)~30日(日) ◎大分県
小学生団体: 成武館スポーツ少年団
男子個人: 魚見 連司(双海剣道会スポーツ少年団)
女子個人: 井上 音(周布剣道スポーツ少年団)
- 第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会(女子:各都道府県代表チーム)
◎女子:12月27日(金)~30日(月) ◎愛媛県
女子出場団: 余土G・F・V・Cスポーツ少年団・みどりキッズ21スポーツ少年団
男子出場団: 四国中央男子JVCスポーツ少年団・久米男子排球部スポーツ少年団

本大会にご協力を頂きました競技団体の皆様並びに関係者の皆様に感謝申し上げます。



今年度の
大会の様子

令和7年度スポーツ少年団交流大会の予定



1 第58回愛媛県スポーツ少年大会

- 軟式野球競技
(第47回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会愛媛県予選会)
◎5月31日(土)・6月1日(日)
- ソフトボール競技
◎6月14日(土)・6月15日(日)
- ミニバスケットボール競技
◎5月24日(土)・5月25日(日)
- サッカー競技
◎12月20日(土)・12月21日(日)
- 柔道競技
◎11月29日(土)
- 剣道競技(愛媛スポーツ・レクリエーション祭2025)
(第48回全国スポーツ少年団剣道交流大会愛媛県予選会)
◎10月26日(日)
- バレーボール競技
(第23回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会愛媛県予選会)
◎10月25日(土)・10月26日(日)

2 四国ブロックスポーツ少年団 競技別交流大会

- 軟式野球競技(兼全国大会四国予選会)(徳島県)
- サッカー競技(香川県)
- ミニバスケットボール競技(高知県)
- フリー種目交流大会(愛媛県)

3 全国大会

- 参加対象: 県大会優勝チーム及び優勝者
- 第47回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会(三重県)
 - 第48回全国スポーツ少年団剣道交流大会(富山県)
 - 第23回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会(京都府)

今年度の
大会の様子



来年度もスポーツ少年団大会の実施を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

行ってみよう!

ジュニア・リーダーズスクール!



スポーツ少年団では、未来の指導者を育成するため、リーダー制度が設けられております。小学5年生～中学3年生を対象としたスクーリングを毎年開催し、ジュニア・リーダーの育成を図っています。

令和6年度は8月20日(火)～22日(木)に国立大洲青少年交流の家にて開催されました。県内のスポーツ少年団から24名が参加し、リーダー育成の講義やレクリエーション・スポーツ体験など参加者同士が交流を通して友情を深めました。

来年度も開催を予定しています。短い時間ですが、他の県内団員たちとの交流にぜひご参加ください!

開催日

令和7年12月13日(土)～14日(日)

会場

松山市青少年センター

対象年齢

小学5年生～中学3年生



スポーツ少年団についての学習



レクリエーション・スポーツ交流



スポーツ活動・モルック

令和6度四国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会

10月20日(日)群馬県吉岡町教育委員会事務局生涯学習室社会教育指導員の方々に、学校運動部活動の地域移行に伴うスポーツ少年団の受け皿づくりについてスポーツ少年団の7割以上が受け皿となっている吉岡町の先進的な取り組みをお話いただきました。また、参加者同士でグループディスカッションを行い、知識と理解を深めました。



第51回日独スポーツ少年団同時交流「日本団」の派遣

51回目を迎える本交流は、団員および引率指導者の計52名に団長団3名を加えた合計55名が「日本団」として参加し、内3名が愛媛県から参加しました。事前研修会重ねたうえで結団式に挑み、7月31日(水)から8月14日(水)の期間、ドイツ各地で研修プログラムが実施されました。

今回の交流は、テーマとして『「スポーツxSDGs」～スポーツが拓く社会の持続可能性～』を掲げ、団員はドイツでのスポーツ体験や文化活動のほか、ディスカッションなどに取り組むことで理解と友好を深めました。



第51回日独スポーツ少年団同時交流「ドイツ団」の受入

第51回目を迎える本交流は、全体で7月23日(火)から8月6日(火)までの15日間、100名のドイツ団が日本を訪れ、愛媛県には7月26日(金)から7月30日(火)にかけて四国中央市と新居浜市にドイツのラインラント＝プファルツ州より9名が訪れました。

ドイツ団は各地でスポーツや日本文化の体験、ホームステイなどを通じて、日本の子どもたちやホストファミリーとの交流を行いました。

今回の交流でできたつながりを今後も大切に育んでいただければと思います。



ウェルカムパーティー



部活動体験(柔道)



座禅体験

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ



この冊子は、スポーツ振興くじ助成を受けて作成しています。

Ⓜ 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター